

# 「どうぶつ三角巾」で遊ぼう

元保育士で子どもコンサルタントの原坂一郎さん(57)は神戸市灘区に、49種類の動物などが描かれた布を使った遊び方指南本「いつでもどこでもあそべる! 原坂一郎のどうぶつ三角巾」を出版した。

(片岡達美)

## クイズや輪投げなど24種類考案

もつと子どもと遊びたいと思っているのに、どうすればよいか分からない保護者が多いという。原坂さんは「大人にはささいなことでも、子どもはとても面白がるのがたくさんある」と知ってほしいと、本をまとめた。

「どうぶつ三角巾」と名付けた付属の布は縦横70センチの正方形で、パンダやペンギンなどのかわいいイラストが並ぶ。対角線で半分に折ると「三角巾」として使える。本には、原坂さんが考案した24種類の遊び方を紹介している。

「かくれんぼクイズ」は、動物が3、4匹だけ見えるよう折り畳み、子どもに10秒ほど見せた後、1匹を隠して何の動物か当ててもら

## 神戸の元保育士、原坂さん 指南本を出版

う。このほか、布の動物をめぐって手製の輪を投げる「輪投げ」や、マント風に首に巻いての「ヒーローごっこ」など、子どもが熱中できる単純な遊びばかりだ。

この布さえあれば場所を選ばないので、「友達同士や親戚が集まる場や、家族で遠出するとき、持参すると便利」と原坂さん。

また、けがをしたとき、傷を止血したり、腕をついたりするなど、応急処置道具としても使える。原坂さんは「新しい遊びを工夫し、楽しんで」と話している。

31頁、1260円。保育社06・63098・5151(平日の午前9時〜午後5時)



「案外、大人も楽しめますよ」と話す原坂一郎さん(神戸新聞社)

くらし